

# 非常通信用紙

発信者：

**IAE**

生駒市アマチュア無線非常通信協力会



- IAEの活動は、あくまでもボランティアであり、自己責任で行動すること。
- 災害によって遮断された、地域情報を的確に行政に伝えること。
- 二次災害の防止！。自己判断での現場救援活動はせず、消防署や自衛隊の救援を待つこと。
- 通信の秘密保護を遵守し、個人情報を漏らさないこと。
- 

無線局運用規則 別表第5号に規定されている和文通話表

1 文字				
ア 朝日のア	イ いろはのイ	ウ 上野のウ	エ 英語のエ	オ 大阪のオ
カ 為替のカ	キ 切手のキ	ク クラブのク	ケ 景色のケ	コ 子供のコ
サ 桜のサ	シ 新聞のシ	ス すずめのス	セ 世界のセ	ソ そろばんのソ
タ 煙草のタ	チ ちどりのチ	ツ つるかめのツ	テ 手紙のテ	ト 東京のト
ナ 名古屋のナ	ニ 日本のニ	ヌ 沼津のヌ	ネ ねずみのネ	ノ 野原のノ
ハ はがきのハ	ヒ 飛行機のヒ	フ 富士山のフ	ヘ 平和のヘ	ホ 保険のホ
マ マツチのマ	ミ 三笠のミ	ム 無線のム	メ 明治のメ	モ もみじのモ
ヤ 大和のヤ	一 一	ユ 弓矢のユ	一 一	ヨ 吉野のヨ
ラ ラジオのラ	リ りんごのリ	ル るすいのル	レ れんげのレ	ロ ローマのロ
ワ わらびのワ	ヰ ゐどのヰ	ヰ 一	ヰ かぎのあるヰ	ヲ 尾張のヲ
ン おしまいのン	。 濁点	。 半濁点		
2 数字				
一 数字のひと	二 数字のに	三 数字のさん	四 数字のよん	五 数字のご
六 数字のろく	七 数字のなな	八 数字のはち	九 数字のきゅう	〇 数字のまる
3 記号				
一 長音	、 区切点	「 段落	( 下向括弧	) 上向括弧

注 数字を送信する場合には、誤りを生ずるおそれがないと認めるときは、通常の発音による（例「1500」は、「せんごひやく」とする）か、または「数字の」の語を省略する（例「1500」は、「ひとごまるまる」とする）ことができる。  
「使用例」

- 1 「ムセン」は、「無線のム 世界のセ おしまいのン」と送る。
- 2 「バ」または「バ」は、「はがきのハに濁点」又は「はがきのハに半濁点」と送る。

## 非 常 通 信 用 紙

宛先	生駒市災害対策本部派遣 IAE ベース局 :					
発信人	発信日時 局名:	月	日	時	分	(取扱者 : )
通報文	発生日時 : 令和 年 月 日 時 分					
	災害種別 : 地震・洪水・火災・土砂・					
	被災地区 :					
	被害状況 :					
要請内容	受信( 時 分)・送信( 時 分)					
	1 中継局 :	(取扱者 : )				
	2 中継局 :	(取扱者 : )				

\* 受信時刻と送信時刻は、原則受信時刻については受信完了時刻、送信時刻については、送信開始時刻を記載すること。

なお、使送の場合は、受信時刻は、使送者から通信文を受け取った時刻、送信時刻は、使送者が自機関を出発した時刻を記載すること。

## 非 常 通 信 用 紙

宛先	生駒市災害対策本部派遣 IAE ベース局 :					
発信人	発信日時 局名:	月	日	時	分	(取扱者 : )
通報文	発生日時 : 令和 年 月 日 時 分					
	災害種別 : 地震・洪水・火災・土砂・					
	被災地区 :					
	被害状況 :					
要請内容	受信( 時 分)・送信( 時 分)					
	1 中継局 :	(取扱者 : )				
	2 中継局 :	(取扱者 : )				

\* 受信時刻と送信時刻は、原則受信時刻については受信完了時刻、送信時刻については、送信開始時刻を記載すること。

なお、使送の場合は、受信時刻は、使送者から通信文を受け取った時刻、送信時刻は、使送者が自機関を出発した時刻を記載すること。

## 非 常 通 信 用 紙

宛先	生駒市災害対策本部派遣 IAE ベース局 :					
発信人	発信日時 局名:	月	日	時	分	(取扱者 : )
通報文	発生日時 : 令和 年 月 日 時 分					
	災害種別 : 地震・洪水・火災・土砂・					
	被災地区 :					
	被害状況 :					
要請内容	受信( 時 分)・送信( 時 分)					
	1 中継局 :	(取扱者 : )				
	2 中継局 :	(取扱者 : )				

\* 受信時刻と送信時刻は、原則受信時刻については受信完了時刻、送信時刻については、送信開始時刻を記載すること。

なお、使送の場合は、受信時刻は、使送者から通信文を受け取った時刻、送信時刻は、使送者が自機関を出発した時刻を記載すること。

## 非 常 通 信 用 紙

宛先	生駒市災害対策本部派遣 IAE ベース局 :					
発信人	発信日時 局名:	月	日	時	分	(取扱者 : )
通報文	発生日時 : 令和 年 月 日 時 分					
	災害種別 : 地震・洪水・火災・土砂・					
	被災地区 :					
	被害状況 :					
要請内容	受信( 時 分)・送信( 時 分)					
	1 中継局 :	(取扱者 : )				
	2 中継局 :	(取扱者 : )				

\* 受信時刻と送信時刻は、原則受信時刻については受信完了時刻、送信時刻については、送信開始時刻を記載すること。

なお、使送の場合は、受信時刻は、使送者から通信文を受け取った時刻、送信時刻は、使送者が自機関を出発した時刻を記載すること。